

I-4 日本人の旅行に対する意識

Ⅰ 行ってみたい旅行

行ってみたい旅行先・国内は北海道、沖縄県、大阪府
海外はハワイ、アメリカ合衆国本土、韓国
行ってみたい旅行タイプは温泉、グルメ、自然

ここでは、日本人の行ってみたい旅行について詳しく見ていく。なお、ここで分析に用いたデータは、すべて「JTBF 旅行意識調査」(6 ページ参照)に基づいている。

(1) 行ってみたい旅行先(国内旅行・海外旅行)

「今後1～2年の間に行ってみたい国内旅行及び海外旅行の旅行先(国、都市、観光スポット)」について、具体的な地名を国内・海外、それぞれ行きたい順に3つまで自由に回答してもらった(表I-4-1)。

表 I-4-1 行ってみたい旅行先

国内旅行

順位	2025年			順位	2022年		
	地域名	合計 ポイント	選択率 (%)		地域名	合計 ポイント	選択率 (%)
1位	北海道	1,721	57.4	1位	北海道	1,697	56.5
2位	沖縄県	1,344	45.0	2位	沖縄県	1,365	45.0
3位	大阪府	378	15.0	3位	京都府	527	19.8
4位	京都府	372	13.2	4位	大阪府	344	14.2
5位	東京都	355	14.3	5位	東京都	289	11.8
6位	福岡県	227	9.4	6位	九州地方	229	9.0
7位	鹿児島県	195	7.7	7位	石川県	225	9.4
8位	長崎県	184	7.4	8位	長崎県	195	7.6
9位	長野県	171	6.8	9位	千葉県	193	6.8
10位	石川県	164	6.6	10位	鹿児島県	182	6.8
11位	九州地方	160	6.4	11位	福岡県	161	6.7
12位	千葉県	153	5.6	12位	四国地方	140	6.1
13位	四国地方	136	5.3	13位	東北地方	136	5.4
14位	神奈川県	133	4.9	14位	神奈川県	134	5.3
15位	青森県	124	5.5	15位	長野県	130	5.3
16位	東北地方	120	4.6	16位	静岡県	130	5.4
17位	三重県	99	3.6	17位	大分県	111	4.1
18位	広島県	99	4.0	18位	青森県	110	4.2
19位	島根県	98	3.8	19位	三重県	103	3.9
20位	静岡県	95	3.9	20位	広島県	91	3.8
21位	大分県	89	3.1	21位	和歌山県	85	3.4
22位	群馬県	86	3.1	22位	群馬県	82	2.8
23位	富山県	84	3.4	23位	島根県	78	2.8
24位	高知県	79	3.1	24位	兵庫県	74	3.6
25位	新潟県	76	3.2	25位	富山県	69	2.9
26位	愛知県	73	3.1	26位	高知県	62	2.8
27位	宮城県	72	2.9	27位	宮城県	58	2.7
28位	栃木県	70	2.6	28位	奈良県	53	2.3
29位	奈良県	65	2.3	29位	栃木県	52	2.0
30位	秋田県	64	2.5	30位	山形県	48	1.8

ただし、最も行きたい地域を3ポイント、2番目に行きたい地域を2ポイント、3番目に行きたい地域を1ポイントとして、その合計値をランキングにしている。

その結果、国内では「北海道」が最も高く、初回調査時(1988年)より連続して首位を維持している。次いで「沖縄県」、「大阪府」、「京都府」、「東京都」の順となり、「沖縄県」以降については、都市部が続いた。

2022年の結果と比較すると、上位5位までの都道府県に変化はなかったが、2022年は3位だった「京都府」が、2025年は合計ポイントと選択率ともに大きく下げたことで4位に転落し、「大阪府」が3位へと浮上した。また6位以降では、「福岡県」や「長野県」が順位を上げた。

海外では、「ハワイ」が最も高く、続いて「アメリカ合衆国本土」、「韓国」となった。2022年の結果と比較すると、「ハワイ」は1位をキープしているものの、合計ポイントと選択率ともに大きく低下している。

海外旅行

順位	2025年			順位	2022年		
	地域名	合計 ポイント	選択率 (%)		地域名	合計 ポイント	選択率 (%)
1位	ハワイ	971	35.5	1位	ハワイ	1,228	46.2
2位	アメリカ合衆国本土	537	23.3	2位	アメリカ合衆国本土	529	23.9
3位	韓国	515	20.0	3位	イタリア	404	19.1
4位	イタリア	445	19.5	4位	オーストラリア	343	17.3
5位	台湾	433	18.4	5位	フランス	332	16.7
6位	フランス	367	16.0	6位	韓国	329	15.2
7位	オーストラリア	341	15.9	7位	台湾	278	12.3
8位	イギリス	242	11.2	8位	グアム	265	12.0
9位	スペイン	237	9.8	9位	カナダ	217	10.1
10位	グアム	225	9.6	10位	スイス	198	8.4
11位	スイス	209	8.2	11位	イギリス	183	9.4
12位	カナダ	172	8.0	12位	スペイン	181	8.3
13位	タイ	168	7.6	13位	タイ	142	6.6
	ドイツ	168	7.5	14位	シンガポール	130	6.6
15位	シンガポール	149	7.1	15位	ドイツ	117	6.0
16位	エジプト	90	3.8	16位	ベトナム	93	4.5
17位	中国	80	3.6	17位	エジプト	76	3.3
18位	ヨーロッパ	79	3.2	18位	フィンランド	71	3.3
19位	ベトナム	73	3.2	19位	ニュージーランド	70	3.3
20位	ニュージーランド	71	3.1	20位	ヨーロッパ	68	3.0
21位	パリ	63	2.5	21位	パリ	57	3.2
22位	ペルー	54	2.1	22位	中国	49	2.4
23位	インド	49	2.4	23位	ペルー	45	2.0
24位	香港	46	2.1	24位	トルコ	39	1.9
	モルディブ	46	1.8	25位	モルディブ	37	1.7
26位	フィンランド	45	2.2	26位	オランダ	36	1.9
27位	ギリシャ	44	2.1	27位	ノルウェー	28	1.4
28位	トルコ	41	2.4	28位	オーストリア	27	1.4
29位	オランダ	40	1.8	29位	スウェーデン	24	1.1
30位	オーストリア	39	2.0	30位	アラブ首長国連邦／ サイパン／ギリシャ	21	1.1

資料：(公財)日本交通公社「JTBF 旅行意識調査」

(2)行ってみたい旅行タイプ

「今後1～2年の間に行ってみたい国内旅行及び海外旅行の旅行タイプ」として当てはまるものを選択肢一覧(表I-4-2)からすべて選んでもらった結果、行ってみたい旅行タイプ(複数回答)は、「温泉旅行」(53.9%)、「自然観光」(47.4%)、「グルメ」(45.2%)、「歴史・文化観光」(40.9%)の順となった(図I-4-1)。

また、2022年から順位を上げ、かつ、選択率が高くなったのは、「祭・イベント」、「スキー・スノーボード」等であった。

表I-4-3では、性・年代別にランキング形式で示している。

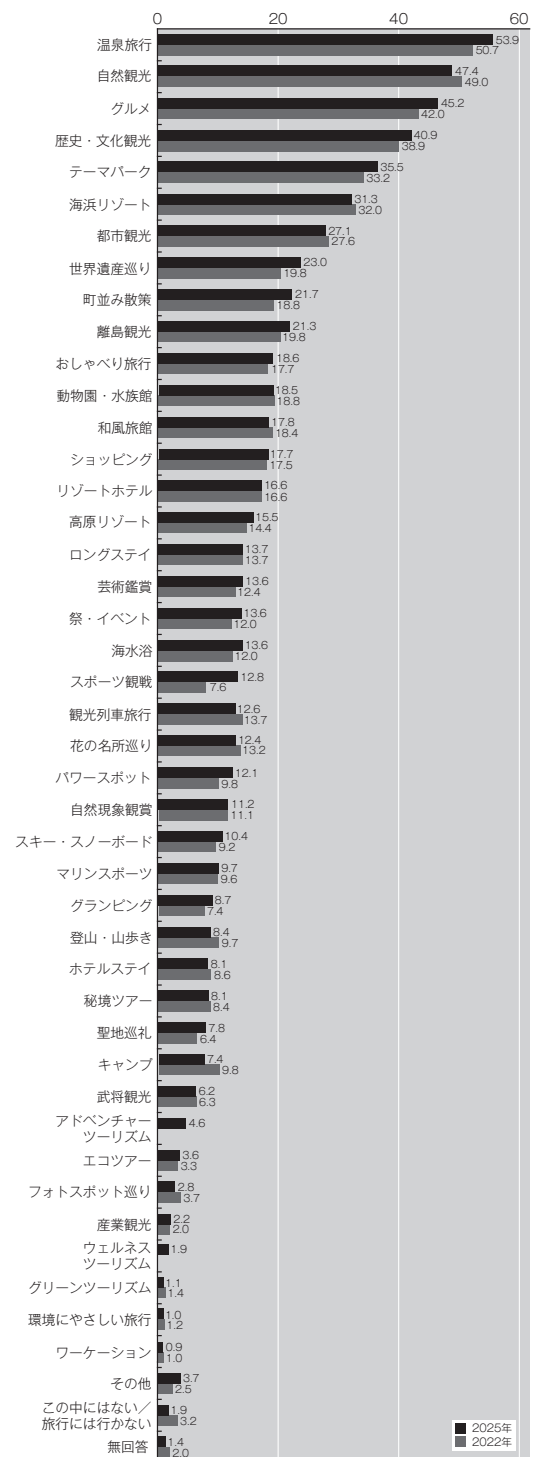
表I-4-2 行ってみたい旅行タイプ 選択肢一覧

	旅行タイプ名	内 容
1	自然観光	自然や景勝地を見てまわる観光旅行
2	歴史・文化観光	歴史や文化的な名所を見てまわる観光旅行
3	海浜リゾート	海辺でゆったり過ごす旅行
4	高原リゾート	高原でゆったり過ごす旅行
5	都市観光	街や都市で楽しむ旅行
6	温泉旅行	温泉を楽しむ旅行
7	祭・イベント	祭りやイベントを楽しむ旅行
8	テーマパーク	テーマパークや遊園地で楽しむ旅行
9	動物園・水族館	動物園や水族館で楽しむ旅行
10	グルメ	おいしいものを食べる旅行
11	スキー・スノーボード	スキーを楽しむ旅行
12	マリンスポーツ	マリンスポーツを楽しむ旅行
13	登山・山歩き	登山や山歩きを楽しむ旅行
14	キャンプ	テント等を用いて屋外で寝泊まりする旅行(野営等を含む)
15	グランピング	あらかじめキャンプ用品や食材・食事が用意されている豪華で快適な施設で、キャンプの雰囲気を味わう旅行
16	海水浴	海水浴を楽しむ旅行
17	ショッピング	ショッピングを楽しむ旅行
18	芸術鑑賞	演劇、音楽、展覧会等を楽しむ旅行
19	スポーツ観戦	スポーツ観戦を楽しむ旅行
20	花の名所巡り	桜やハーブ等の花の名所を訪ねる旅行
21	自然現象観賞	珍しい自然現象を見に行く旅行
22	秘境ツアー	秘境を訪ねる旅行
23	町並み散策	美しい町並みを楽しむ旅行
24	リゾートホテル	リゾートホテルに泊まる旅行
25	和風旅館	落ち着いた和風旅館に泊まる旅行
26	おしゃべり旅行	仲間や家族と楽しく過ごす旅行(見るもの、遊ぶものにはこだわらない)
27	ロングステイ	ロングステイを楽しむ旅行
28	世界遺産巡り	世界遺産を巡る旅行
29	パワースポット	神秘的な力・エネルギーの宿場所を訪れる旅行
30	ホテルステイ	ホテルや旅館内での滞在そのものを主目的とした旅行
31	環境にやさしい旅行	旅行中に排出したCO ₂ を減らすための料金負担等、環境に配慮した旅行
32	エコツアー	自然を楽しみながら、自然や文化、環境等に対する理解を深める旅行
33	フォトスポット巡り	SNSへの投稿を主な目的として写真スポットを巡る旅行
34	武将観光	戦国武将にまつわる名所・旧跡を訪れる旅行
35	聖地巡礼	アニメ、マンガ等に関連する場所、映画等のロケ地、アイドルゆかりの場所への訪問を楽しむ旅行
36	観光列車旅行	内外装を凝らし、味覚を楽しみながら旅行ができる等、乗ること自体を目的にした列車旅行
37	グリーンツーリズム	農山漁村に滞在し農林漁業やふるさと体験を楽しむ旅行
38	離島観光	本土から離れた島を訪れ、島巡りや島での滞在を楽しむ旅行
39	産業観光	工場見学やものづくり現場の見学・体験を楽しむ旅行
40	ワーケーション	テレワークの活用等により、リゾートや地方等の普段の職場と異なる場所で仕事しながら休暇取得等を行う旅行
41	ウェルネスツーリズム	フィットネス、スパ、瞑想、ヘルシー食等を通して心身のリフレッシュや健康の増進を図る旅行
42	アドベンチャーツーリズム	アクティビティ、自然、文化体験の3要素のうちふたつ以上で構成される旅行
43	その他	
44	この中にはない／旅行には行かない	

男性は、どの年代でも「温泉旅行」、「自然観光」、「グルメ」の人气が高く、上位5位以内に挙がっている。女性も「温泉旅行」、「グルメ」はどの年代でも人气が高いが、20代から40代においては「テーマパーク」も人气が高い。また性別に関係なく、40代以上では「歴史・文化観光」の人气が高くなる。

また、2022年と比較すると男性20代・30代では「自然観光」が、女性30代・40代では「テーマパーク」が順位、選択率ともに伸ばしている。

図I-4-1 行ってみたい旅行タイプ(複数回答) (%)



(注) アドベンチャーツーリズム、ウェルネスツーリズムは、2022年は設定なし。

資料: いずれも(公財)日本交通公社「JTBF旅行意識調査」

表 I-4-3 性・年代別 行ってみたい旅行タイプ(複数回答)

(単位: %)

男性20代

	2025年	2022年
1位 温泉旅行	46.2	33.7 (6位)
2位 グルメ	38.7	39.5 (2位)
3位 自然観光	37.6	34.9 (4位)
4位 海浜リゾート	35.5	34.9 (4位)
5位 歴史・文化観光	32.3	25.6 (8位)
6位 テーマパーク	31.2	36.0 (3位)
7位 都市観光	25.8	26.7 (7位)
8位 スポーツ観戦	23.7	14.0 (11位)
9位 世界遺産巡り	20.4	10.5 (20位)
10位 動物園・水族館	17.2	11.6 (16位)
離島観光	17.2	14.0 (11位)

男性30代

	2025年	2022年
1位 温泉旅行	50.0	39.8 (3位)
2位 自然観光	48.9	37.8 (5位)
3位 グルメ	47.7	44.9 (2位)
4位 海浜リゾート	38.6	35.7 (6位)
テーマパーク	38.6	38.8 (4位)
6位 都市観光	34.1	17.3 (8位)
7位 歴史・文化観光	31.8	22.4 (7位)
8位 海水浴	19.3	13.3 (14位)
9位 世界遺産巡り	14.8	11.2 (16位)
離島観光	14.8	16.3 (9位)

男性40代

	2025年	2022年
1位 温泉旅行	46.6	38.4 (5位)
グルメ	39.8	42.5 (3位)
2位 海浜リゾート	39.8	37.7 (6位)
歴史・文化観光	39.8	34.9 (7位)
5位 自然観光	36.8	46.6 (2位)
6位 テーマパーク	34.6	39.7 (4位)
7位 都市観光	26.3	33.6 (8位)
8位 世界遺産巡り	19.5	18.5 (11位)
離島観光	19.5	22.6 (9位)
10位 海水浴	18.0	21.2 (10位)

男性50代

	2025年	2022年
1位 自然観光	50.0	53.2 (3位)
2位 温泉旅行	47.9	56.3 (2位)
3位 グルメ	47.2	39.7 (5位)
4位 歴史・文化観光	45.8	44.4 (4位)
5位 テーマパーク	32.4	25.4 (8位)
6位 離島観光	31.0	19.0 (10位)
7位 海浜リゾート	29.6	36.5 (6位)
8位 都市観光	28.2	31.0 (7位)
9位 世界遺産巡り	24.6	19.0 (10位)
10位 町並み散策	21.1	15.1 (15位)

男性60代

	2025年	2022年
1位 歴史・文化観光	55.2	41.5 (4位)
2位 温泉旅行	53.1	56.8 (2位)
3位 自然観光	43.8	55.1 (3位)
4位 グルメ	41.7	34.7 (5位)
5位 世界遺産巡り	28.1	29.7 (6位)
6位 都市観光	26.0	25.4 (8位)
7位 海浜リゾート	25.0	27.1 (7位)
町並み散策	25.0	14.4 (14位)
9位 離島観光	19.8	19.5 (9位)
10位 スポーツ観戦	18.8	10.2 (24位)

男性70代

	2025年	2022年
1位 温泉旅行	52.9	52.3 (3位)
2位 自然観光	44.6	58.5 (2位)
3位 歴史・文化観光	42.1	40.8 (4位)
4位 グルメ	28.1	28.5 (5位)
5位 世界遺産巡り	27.3	23.8 (6位)
6位 離島観光	24.8	20.0 (9位)
7位 町並み散策	24.0	23.8 (6位)
8位 観光列車旅行	19.8	18.5 (10位)
9位 芸術鑑賞	16.5	13.1 (17位)
10位 和風旅館	15.7	16.2 (12位)

女性20代

	2025年	2022年
1位 グルメ	65.5	50.0 (3位)
2位 テーマパーク	60.7	62.5 (2位)
3位 温泉旅行	56.0	48.9 (4位)
4位 自然観光	50.0	39.8 (6位)
5位 海浜リゾート	46.4	48.9 (4位)
6位 都市観光	44.0	38.6 (7位)
7位 歴史・文化観光	42.9	26.1 (10位)
8位 ショッピング	34.5	35.2 (8位)
9位 町並み散策	29.8	23.9 (12位)
10位 海水浴	27.4	22.7 (14位)

女性30代

	2025年	2022年
1位 テーマパーク	73.3	68.0 (2位)
2位 温泉旅行	59.0	57.7 (3位)
3位 グルメ	51.4	55.7 (4位)
4位 海浜リゾート	45.7	45.4 (5位)
5位 動物園・水族館	42.9	33.0 (7位)
6位 自然観光	39.0	41.2 (6位)
7位 おしゃべり旅行	32.4	24.7 (13位)
8位 都市観光	31.4	28.9 (9位)
9位 ショッピング	26.7	29.9 (8位)
10位 歴史・文化観光	24.8	26.8 (10位)

女性40代

	2025年	2022年
1位 テーマパーク	65.9	49.2 (4位)
2位 温泉旅行	55.6	54.0 (2位)
3位 自然観光	49.2	50.8 (3位)
4位 グルメ	48.4	46.0 (6位)
5位 歴史・文化観光	42.1	41.9 (7位)
6位 海浜リゾート	38.9	46.8 (5位)
7位 都市観光	34.1	36.3 (8位)
8位 ショッピング	25.4	24.2 (10位)
町並み散策	25.4	21.0 (13位)
10位 世界遺産巡り	24.6	21.8 (12位)

女性50代

	2025年	2022年
1位 温泉旅行	61.8	53.9 (2位)
2位 自然観光	55.9	52.2 (4位)
3位 グルメ	50.0	52.2 (4位)
歴史・文化観光	50.0	53.0 (3位)
5位 海浜リゾート	32.4	30.4 (8位)
6位 テーマパーク	30.4	35.7 (6位)
7位 都市観光	25.5	32.2 (7位)
8位 パワースポット	23.5	20.9 (12位)
9位 町並み散策	22.5	27.0 (9位)
おしゃべり旅行	22.5	23.5 (11位)

女性60代

	2025年	2022年
1位 温泉旅行	59.4	54.8 (2位)
2位 自然観光	57.3	54.0 (3位)
3位 グルメ	54.2	38.7 (5位)
4位 歴史・文化観光	42.7	49.2 (4位)
5位 離島観光	33.3	24.2 (11位)
6位 世界遺産巡り	32.3	30.6 (6位)
7位 おしゃべり旅行	31.3	25.0 (10位)
8位 和風旅館	30.2	21.0 (16位)
9位 町並み散策	28.1	26.6 (8位)
10位 テーマパーク	27.1	24.2 (11位)

女性70代

	2025年	2022年
1位 温泉旅行	60.0	58.9 (2位)
2位 自然観光	56.3	54.6 (3位)
3位 歴史・文化観光	41.3	45.4 (4位)
4位 グルメ	39.4	38.3 (5位)
5位 花の名所巡り	35.6	34.8 (6位)
6位 離島観光	28.8	27.7 (7位)
町並み散策	28.8	27.7 (7位)
8位 世界遺産巡り	28.1	22.0 (12位)
9位 おしゃべり旅行	26.3	24.1 (11位)
10位 和風旅館	24.4	26.2 (9位)

資料: (公財)日本交通公社「JTBF 旅行意識調査」

(3) 旅行タイプ別の行ってみたい旅行先

ここでは、行ってみたいと回答した旅行タイプについて、それぞれの行ってみたい旅行先を国内・海外問わずに自由に回答してもらい、それらの回答を国内は都道府県別(または地方別)、海外は国別(または島・地域別)に整理して集計した(表I-4-4)。

「温泉旅行」では、上位3位が草津や伊香保等を有する『群馬県』、由布院や別府を有する『大分県』、熱海温泉等を有する『静岡県』と、著名な温泉地を有する旅行先となっている。

「自然観光」では、2022年と同様に『北海道』が1位、次いで『沖縄県』となった。

「グルメ」では、『北海道』が他を大きく引き離して1位となっている。2022年と比較すると、順位に変動はあるものの、上位5位の顔ぶれに変化はない。

「歴史・文化観光」では、『京都府』が1位で、2位(『イタリア』(6.7%))以下を大きく引き離しているものの、2022年と比較すると選択率は低下している。

「テーマパーク」では、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンが位置する『大阪府』が1位、東京ディズニーリゾートが位置する『千葉県』が2位となっている。また、2025年7月にJUNGLIA OKINAWA(ジャングリア沖縄)が開業した『沖縄県』が4位となった。

「海浜リゾート」では、『沖縄県』、『ハワイ』の人气が高く、3位(『グアム』(4.4%))以下を大きく引き離している。2022年と比較すると、『ハワイ』の選択率が低下し、『沖縄県』と順位が入れ替わった。

「都市観光」では、『東京都』が最も多く、次いで『アメリカ合衆国本土』、『大阪府』となっている。

「世界遺産巡り」については、61の世界遺産を有する『イタリア』が1位、ピラミッド地帯等で著名な『エジプト』が2位、次いで『フランス』、『スペイン』、『ペルー』が続き、旅行先の上位は海外が占めている。

「町並み散策」は、2022年と変わらず『京都府』が最も多く、次いで『イタリア』、『石川県』となっている。

「離島観光」では、『沖縄県』が突出して多く5割弱の選択率となり、屋久島や奄美大島を有する『鹿児島県』、伊豆・小笠原諸島を有する『東京都』が続いた。

「おしゃべり旅行」では、『神奈川県』や『北海道』、『東京都』等に回答が分散した。

「動物園・水族館」は、旭山動物園等が位置する『北海道』が最も多く、次いで沖縄美ら海水族館等が位置する『沖縄県』となっており、2022年から上位2位に変動はない。

「和風旅館」では、『京都府』、『石川県』といった古都、『静岡県』、『神奈川県』、『大分県』といった有名温泉地を有する地域が並んでいる。

「ショッピング」では、『ハワイ』が最も多く、次いで『韓国』、『東京都』の順となった。

「リゾートホテル」は、『海浜リゾート』でも上位を占めた『沖縄県』、『ハワイ』の人气が高い。

「高原リゾート」は、『長野県』が1位で、選択率は5割強と高い。

「ロングステイ」では、『海浜リゾート』や『リゾートホテル』でも上位となった『沖縄県』、『ハワイ』の人气が高い。

「芸術鑑賞」では、『東京都』が最も多く、次いで『フランス』、『オーストリア』、『イタリア』、『イギリス』と海外の旅行先が上位を占めている。

「祭・イベント」では、ねぶた祭で知られる『青森県』が1位となり、3割弱の選択率となった。2025年に大阪・関西万博が開催されている『大阪府』は3位となった。

「海水浴」では、『沖縄県』、『ハワイ』の人气が圧倒的に高い一方、3位以下は回答が分散している。

「スポーツ観戦」では『アメリカ合衆国本土』が1位で選択率35.0%と圧倒的な人気となっている。

「観光列車旅行」では『九州地方』が最も多く、具体的には、ななつ星in九州が多く挙げられている。

「花の名所巡り」では、『北海道』の選択率が約2割と高い。また2022年と比較すると、国営ひたち海浜公園を有する『茨城県』が3位に浮上した。

「パワースポット」では、伊勢神宮の位置する『三重県』が最も多く、出雲大社のある『島根県』が続いた。

「自然現象観賞」は、オーロラ観賞で有名な『カナダ』、『フィンランド』、流水で有名な『北海道』が上位に挙げられた。

「スキー・スノーボード」では、『北海道』、『長野県』の選択率が3~4割と人气が高く、3位(『新潟県』(6.9%))以下を大きく引き離している。

「マリンスポーツ」では、『海浜リゾート』や『リゾートホテル』でも上位となった『沖縄県』、『ハワイ』の人气が高い。

「登山・山歩き」では1位が『長野県』、2位と3位が富士山を有する『山梨県』、『静岡県』となっており、上位3位の人气が高い。

「ホテルステイ」は『沖縄県』が1位となり、2022年から順位を上げた。

「秘境ツアー」は1位が『鹿児島県』であったが、2位以下は回答が分散した。

「グランピング」と「キャンプ」は概ね同様の顔ぶれとなったが、「グランピング」では、2位の『長野県』、3位の『山梨県』を抑え、館山がある『千葉県』が1位となった。

「キャンプ」では、山中湖や河口湖がある『山梨県』が1位、軽井沢や白馬がある『長野県』が2位、伊豆半島のある『静岡県』が3位となった。

表I-4-4 旅行タイプ別 行ってみたい旅行先

温泉旅行

2025年(回答数:746)			2022年(回答数:716)		
1位	群馬県	17.3%	1位	大分県	17.5%
2位	大分県	16.1%	2位	群馬県	16.5%
3位	静岡県	7.6%	3位	神奈川県	8.4%
4位	神奈川県	5.9%	4位	静岡県	7.5%
5位	北海道	5.8%	5位	九州地方	5.3%

自然観光

2025年(回答数:656)			2022年(回答数:693)		
1位	北海道	24.5%	1位	北海道	27.0%
2位	沖縄県	9.9%	2位	沖縄県	11.1%
3位	鹿児島県	6.4%	3位	ハワイ	6.1%
4位	ハワイ	5.9%	4位	鹿児島県	5.9%
5位	オーストラリア	3.2%	5位	オーストラリア	3.5%

グルメ

2025年(回答数:626)			2022年(回答数:593)		
1位	北海道	35.6%	1位	北海道	42.0%
2位	韓国、台湾	8.5%	2位	韓国	5.6%
			3位	福岡県	5.2%
4位	福岡県	8.1%	4位	大阪府、台湾	4.0%
5位	大阪府	4.6%			

歴史・文化観光

2025年(回答数:566)			2022年(回答数:549)		
1位	京都府	21.6%	1位	京都府	29.9%
2位	イタリア	6.7%	2位	イタリア	8.2%
3位	奈良県	6.4%	3位	奈良県	5.3%
4位	エジプト	3.5%	4位	スペイン	4.9%
5位	スペイン	3.4%	5位	沖縄県	4.0%

テーマパーク

2025年(回答数:492)			2022年(回答数:469)		
1位	大阪府	36.8%	1位	千葉県	41.6%
2位	千葉県	30.3%	2位	大阪府	36.0%
3位	東京都	9.6%	3位	東京都	6.8%
4位	沖縄県	6.9%	4位	長崎県	5.3%
5位	アメリカ合衆国本土	5.7%	5位	アメリカ合衆国本土	4.5%

海浜リゾート

2025年(回答数:433)			2022年(回答数:452)		
1位	沖縄県	38.6%	1位	ハワイ	40.5%
2位	ハワイ	32.6%	2位	沖縄県	35.2%
3位	グアム	4.4%	3位	グアム	4.9%
4位	静岡県	3.2%	4位	静岡県	2.9%
5位	バリ	3.0%	5位	和歌山県	2.2%

都市観光

2025年(回答数:375)			2022年(回答数:390)		
1位	東京都	27.5%	1位	東京都	29.2%
2位	アメリカ合衆国本土	11.5%	2位	大阪府	8.2%
3位	大阪府	7.2%	3位	アメリカ合衆国本土	7.2%
4位	京都府、イタリア	5.1%	4位	イタリア	5.9%
			5位	京都府、フランス	5.1%

世界遺産巡り

2025年(回答数:318)			2022年(回答数:280)		
1位	イタリア	12.3%	1位	イタリア	11.1%
2位	エジプト	8.8%	2位	エジプト	8.6%
3位	フランス	7.2%	3位	スペイン	7.1%
4位	スペイン	5.3%	4位	フランス、ベルー	6.1%
5位	ベルー	4.4%			

町並み散策

2025年(回答数:300)			2022年(回答数:266)		
1位	京都府	14.7%	1位	京都府	21.8%
2位	イタリア	8.7%	2位	イタリア	8.6%
3位	石川県	6.7%	3位	石川県	7.9%
4位	岐阜県	5.7%	4位	フランス	6.8%
5位	ドイツ	5.3%	5位	岐阜県	6.0%

離島観光

2025年(回答数:295)			2022年(回答数:280)		
1位	沖縄県	46.4%	1位	沖縄県	52.1%
2位	東京都、鹿児島県	10.8%	2位	東京都	7.9%
			3位	鹿児島県	7.1%
4位	長崎県	8.8%	4位	—	—
5位	北海道	4.4%	5位	—	—

おしゃべり旅行

2025年(回答数:258)			2022年(回答数:250)		
1位	神奈川県	8.9%	1位	沖縄県	7.6%
2位	北海道	7.8%	2位	北海道	6.4%
3位	東京都	5.4%	3位	静岡県	5.6%
4位	韓国	5.0%	4位	神奈川県、大阪府	4.4%
5位	大阪府	4.3%			

動物園・水族館

2025年(回答数:256)			2022年(回答数:265)		
1位	北海道	26.6%	1位	北海道	21.9%
2位	沖縄県	23.0%	2位	沖縄県	21.5%
3位	神奈川県	9.4%	3位	和歌山県	13.2%
4位	東京都	9.0%	4位	東京都	5.3%
5位	大阪府	3.9%	5位	愛知県、大阪府	3.8%

和風旅館

2025年(回答数:246)			2022年(回答数:260)		
1位	京都府	20.3%	1位	京都府	26.2%
2位	石川県	8.9%	2位	石川県	11.5%
3位	静岡県	6.9%	3位	神奈川県	5.4%
4位	神奈川県	5.7%	4位	大分県	4.6%
5位	大分県	4.5%	5位	静岡県	3.8%

ショッピング

2025年(回答数:245)			2022年(回答数:247)		
1位	ハワイ	25.7%	1位	ハワイ	28.7%
2位	韓国	20.8%	2位	東京都	19.0%
3位	東京都	12.7%	3位	韓国	15.8%
4位	フランス	4.9%	4位	アメリカ合衆国本土、イタリア、フランス	3.2%
5位	タイ	4.5%			

リゾートホテル

2025年(回答数:230)			2022年(回答数:235)		
1位	沖縄県	34.8%	1位	沖縄県	28.5%
2位	ハワイ	15.7%	2位	ハワイ	14.5%
3位	北海道	7.8%	3位	長野県	6.8%
4位	長野県	4.8%	4位	北海道	4.7%
5位	バリ	2.6%	5位	バリ	3.0%

高原リゾート

2025年(回答数:214)			2022年(回答数:204)		
1位	長野県	50.9%	1位	長野県	50.5%
2位	北海道、山梨県	7.0%	2位	北海道	6.4%
4位	栃木県	6.1%	3位	栃木県、山梨県	5.9%
5位	スイス	4.2%	5位	スイス	4.9%

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行意識調査」

表Ⅰ-4-4 旅行タイプ別 行ってみたい旅行先 — 続き

ロングステイ

2025年(回答数:190)			2022年(回答数:193)		
1位	沖縄県	13.7%	1位	ハワイ	17.6%
2位	ハワイ	12.6%	2位	沖縄県	15.5%
3位	アメリカ合衆国本土、オーストラリア	5.8%	3位	アメリカ合衆国本土、オーストラリア	5.2%
5位	長野県	4.2%	5位	北海道	4.7%

芸術鑑賞

2025年(回答数:188)			2022年(回答数:175)		
1位	東京都	17.6%	1位	東京都	21.7%
2位	フランス	16.5%	2位	フランス	14.9%
3位	オーストリア	8.5%	3位	アメリカ合衆国本土、イタリア	6.3%
4位	イタリア	8.0%			
5位	イギリス	3.7%	5位	オーストリア	5.7%

祭・イベント

2025年(回答数:188)			2022年(回答数:170)		
1位	青森県	28.7%	1位	青森県	32.9%
2位	東北地方	6.4%	2位	京都府	7.6%
3位	新潟県、大阪府	5.9%	3位	東北地方	5.3%
			4位	北海道	4.1%
5位	秋田県	4.8%	5位	岐阜県	3.5%

海水浴

2025年(回答数:188)			2022年(回答数:170)		
1位	沖縄県	39.4%	1位	沖縄県	40.6%
2位	ハワイ	23.4%	2位	ハワイ	20.6%
3位	静岡県	6.9%	3位	静岡県	5.9%
4位	福井県	4.3%	4位	グアム	5.3%
5位	神奈川県	2.7%	5位	和歌山県	4.1%

スポーツ観戦

2025年(回答数:177)			2022年(回答数:108)		
1位	アメリカ合衆国本土	35.0%	1位	アメリカ合衆国本土	20.4%
2位	東京都	16.9%	2位	東京都	13.0%
3位	北海道	6.2%	3位	大阪府、イギリス	6.5%
4位	福岡県、イギリス	4.0%	5位	スペイン	5.6%

観光列車旅行

2025年(回答数:174)			2022年(回答数:193)		
1位	九州地方	28.2%	1位	九州地方	31.1%
2位	スイス	7.5%	2位	東北地方	3.6%
3位	北海道	5.2%			
4位	東北地方	4.6%	3位	北海道、大分県、スイス	3.1%
5位	熊本県	2.9%			

花の名所巡り

2025年(回答数:172)			2022年(回答数:452)		
1位	北海道	19.8%	1位	北海道	21.0%
2位	奈良県	8.1%	2位	奈良県	6.5%
3位	茨城県	7.0%	3位	京都府	5.4%
4位	青森県	6.4%	4位	栃木県、オランダ	4.3%
5位	栃木県	3.5%			

パワースポット

2025年(回答数:168)			2022年(回答数:139)		
1位	三重県	11.9%	1位	三重県	15.1%
2位	島根県	10.7%	2位	鹿児島県	7.2%
3位	ハワイ	7.7%	3位	島根県、宮崎県	6.5%
4位	鹿児島県、京都府、アメリカ合衆国本土	4.8%	5位	和歌山県	5.8%

自然現象観賞

2025年(回答数:155)			2022年(回答数:157)		
1位	カナダ	11.0%	1位	北海道	13.4%
2位	フィンランド	9.7%	2位	カナダ	12.1%
3位	北海道	7.7%	3位	沖縄県	7.6%
4位	アメリカ合衆国本土	4.5%	4位	フィンランド	6.4%
5位	沖縄県	3.9%	5位	オーストラリア	5.7%

スキー・スノーボード

2025年(回答数:144)			2022年(回答数:130)		
1位	北海道	43.8%	1位	北海道	41.5%
2位	長野県	31.9%	2位	長野県	27.7%
3位	新潟県	6.9%	3位	新潟県	8.5%
4位	岐阜県	3.5%	4位	群馬県	3.8%
5位	山形県	2.8%	5位	山形県	3.1%

マリンスポーツ

2025年(回答数:135)			2022年(回答数:135)		
1位	沖縄県	55.6%	1位	沖縄県	61.5%
2位	ハワイ	25.2%	2位	ハワイ	17.8%
3位	オーストラリア	6.7%	3位	グアム	8.1%
4位	グアム	3.7%	4位	東京都	3.7%
5位	和歌山県	2.2%	5位	モルディブ	3.0%

登山・山歩き

2025年(回答数:117)			2022年(回答数:137)		
1位	長野県	27.4%	1位	長野県	24.8%
2位	山梨県	23.9%	2位	山梨県、静岡県	13.9%
3位	静岡県	22.2%			
4位	富山県	7.7%	4位	スイス	9.5%
5位	新潟県	5.1%	5位	鹿児島県	8.0%

ホテルステイ

2025年(回答数:112)			2022年(回答数:121)		
1位	沖縄県	16.1%	1位	東京都	14.0%
2位	東京都	14.3%	2位	ハワイ	12.4%
3位	北海道	8.0%	3位	沖縄県	10.7%
4位	ハワイ	7.1%	4位	アメリカ合衆国本土	5.8%
5位	長野県	5.4%	5位	千葉県、大分県、モルディブ	3.3%

秘境ツアー

2025年(回答数:112)			2022年(回答数:118)		
1位	鹿児島県	10.7%	1位	鹿児島県	8.5%
2位	北海道、沖縄県	8.0%	2位	北海道	6.8%
			3位	宮崎県	5.9%
4位	ペルー	4.5%	4位	カナダ	4.2%
5位	オーストラリア	3.6%	5位	長崎県、ペルー	3.4%

武将観光

2025年(回答数:86)			2022年(回答数:89)		
1位	京都府	11.6%	1位	京都府	10.1%
2位	兵庫県	8.1%	2位	山梨県	7.9%
3位	長野県、愛知県	7.0%	3位	神奈川県、長野県	6.7%
5位	宮城県	5.8%	5位	宮城県、愛知県、滋賀県	5.6%

エコツアー

2025年(回答数:50)			2022年(回答数:47)		
1位	北海道	12.0%	1位	北海道	14.9%
2位	沖縄県	8.0%	2位	沖縄県	10.6%
3位	長野県、オーストラリア	6.0%	3位	鹿児島県	8.5%
5位	鹿児島県	4.0%	4位	岐阜県、カナダ	6.4%

資料：(公財)日本交通公社「JTBF 旅行意識調査」

表 I-4-4 旅行タイプ別 行ってみたい旅行先 — 続き

グランピング

2025年(回答数:121)			2022年(回答数:104)		
1位	千葉県	14.0%	1位	千葉県	12.5%
2位	長野県	11.6%	2位	山梨県、兵庫県	9.6%
3位	山梨県	9.1%			

聖地巡礼

2025年(回答数:108)			2022年(回答数:90)		
1位	韓国	16.0%	1位	韓国	17.8%
2位	東京都	13.6%	2位	神奈川県、東京都	5.6%
3位	神奈川県、大阪府	6.2%			

キャンプ

2025年(回答数:102)			2022年(回答数:139)		
1位	山梨県	14.7%	1位	長野県	16.5%
2位	長野県	9.8%	2位	北海道	8.6%
3位	静岡県	6.9%	3位	山梨県	7.9%

フォトスポット巡り

2025年(回答数:39)			2022年(回答数:52)		
1位	沖縄県	15.4%	1位	沖縄県、アメリカ合衆国本土、韓国	9.6%
2位	ハワイ	10.3%			
3位	韓国	7.7%			

産業観光

2025年(回答数:30)			2022年(回答数:28)		
1位	北海道、愛知県、沖縄県	10.0%	1位	群馬県、大阪府、九州地方	7.1%

グリーンツーリズム

2025年(回答数:15)			2022年(回答数:20)		
1位	岩手県、宮城県、秋田県、群馬県、千葉県、長野県、静岡県、クロアチア、タイ、ラオス	6.7%	1位	和歌山県	10.0%
			2位	岩手県、宮崎県、四国地方等	5.0%

環境にやさしい旅行

2025年(回答数:14)			2022年(回答数:17)		
1位	青森県、宮城県、福島県、新潟県、石川県、長野県、沖縄県、東北地方、オーストラリア、カタール、タイ	7.1%	1位	北海道、東京都、島根県、沖縄県、東北地方、四国地方、カナダ、スイス、ニュージーランド、ハワイ、ヨーロッパ	5.9%

ワーケーション

2025年(回答数:13)			2022年(回答数:14)		
1位	オーストラリア	23.1%	1位	沖縄県	28.6%
2位	沖縄県、ハワイ	15.4%	2位	神奈川県	14.3%
			3位	北海道、長野県、静岡県、和歌山県、大分県、鹿児島県等	7.1%

アドベンチャーツーリズム

2025年(回答数:64)		
1位	沖縄県	23.4%
2位	北海道、オーストラリア	6.3%

ウェルネスツーリズム

2025年(回答数:27)		
1位	タイ	14.8%
2位	京都府、ハワイ	7.4%

資料：(公財)日本交通公社「JTBF 旅行意識調査」

2 旅行の動機

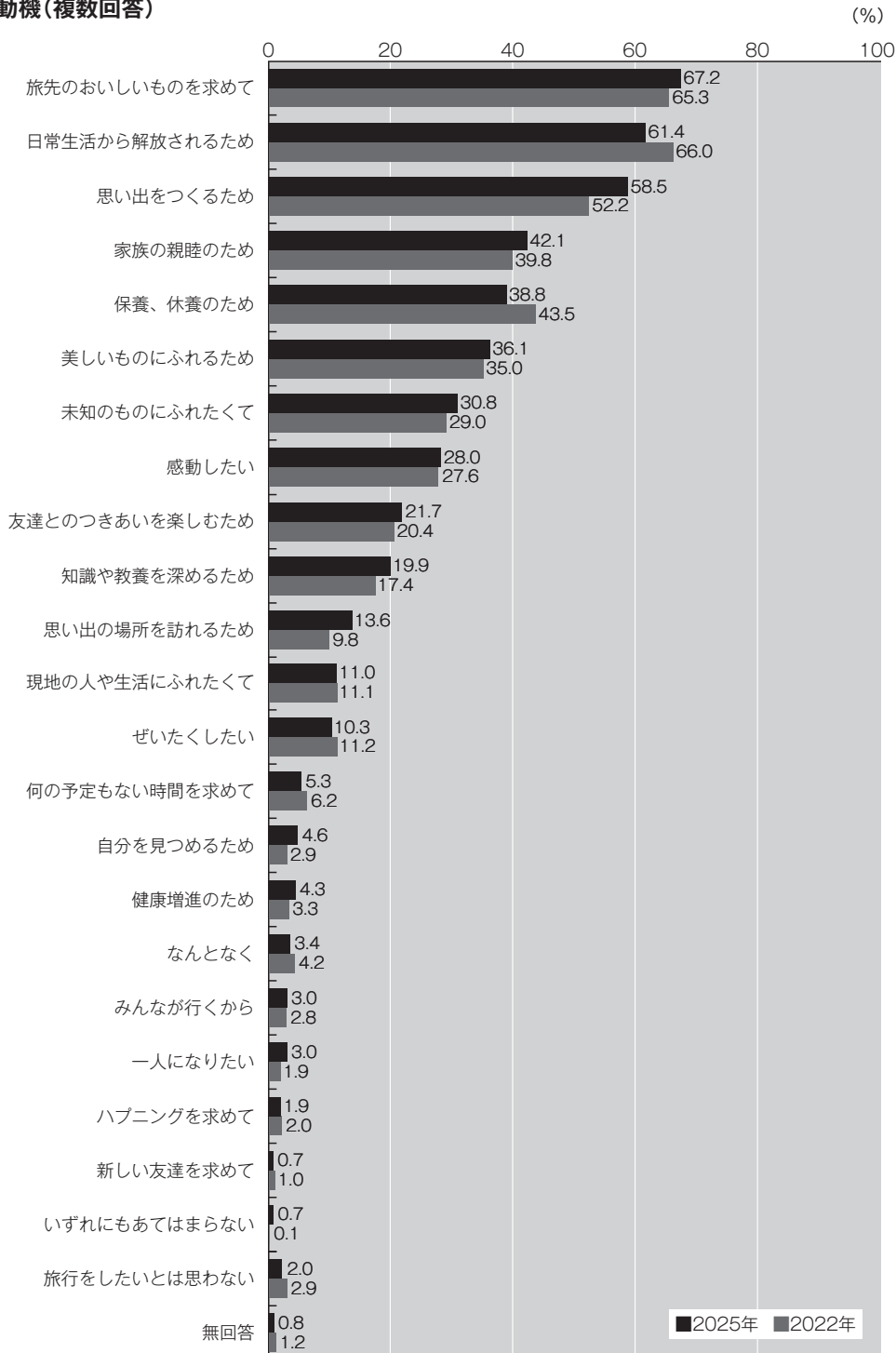
旅行の動機は「おいしいもの」、「日常生活からの解放」

「国内宿泊旅行、海外宿泊旅行をしてみたいと思う動機」として当てはまるものを、あらかじめ用意した選択肢から選んでもらった結果、旅行の動機(複数回答)については、「旅先のおいしいものを求めて」が67.2%と最も多く、続いて「日常生活から解放されるため」61.4%、「思い出をつくるため」58.5%、「家族の親睦のため」42.1%、「保養、休養のため」38.8%となった(図I-4-2)。2022年と比較すると、上位10位までの旅行の動機に変化は見られないが、その中でも「思い出をつくるため」は6.3%ポイント増と大きく伸びた。

性・年代別に詳しく見ると、「旅先のおいしいものを求めて」、「日常生活から解放されるため」については、すべての年代において上位3位以内に入っている。また、上位3つの動機について、20代から40代においては、男性よりも女性のほうが、5〜20%程度、選択率が高い傾向にある(表I-4-5)。

性・年代別に詳しく見ると、「旅先のおいしいものを求めて」、「日常生活から解放されるため」については、すべての年代において上位3位以内に入っている。また、上位3つの動機について、20代から40代においては、男性よりも女性のほうが、5〜20%程度、選択率が高い傾向にある(表I-4-5)。

図 I-4-2 旅行の動機(複数回答)



資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行意識調査」

表I-4-5 性・年代別 旅行の動機(複数回答)

(単位: %)

男性20代

	2025年	2022年
1位 思い出をつくるため	60.2	64.0 (1位)
2位 旅先のおいしいものを求めて	58.1	52.3 (3位)
3位 日常生活から解放されるため	53.8	61.6 (2位)
4位 友達とのつきあいを楽しむため	38.7	45.3 (4位)
5位 未知のものにふれたくて	36.6	24.4 (6位)
6位 美しいものにふれるため	30.1	22.1 (7位)
7位 保養、休養のため	25.8	30.2 (5位)
8位 感動したい	23.7	17.4 (8位)
9位 知識や教養を深めるため	20.4	11.6 (10位)
10位 家族の親睦のため	18.3	15.1 (9位)

男性30代

	2025年	2022年
1位 思い出をつくるため	67.0	58.2 (1位)
2位 旅先のおいしいものを求めて	65.9	58.2 (1位)
3位 日常生活から解放されるため	63.6	57.1 (3位)
4位 家族の親睦のため	42.0	43.9 (4位)
5位 保養、休養のため	40.9	37.8 (5位)
6位 未知のものにふれたくて	33.0	29.6 (6位)
7位 美しいものにふれるため	26.1	20.4 (7位)
8位 知識や教養を深めるため	23.9	12.2 (10位)
9位 感動したい	22.7	16.3 (8位)
10位 ぜいたくしたい	18.2	16.3 (8位)

男性40代

	2025年	2022年
1位 思い出をつくるため	63.2	60.3 (2位)
2位 旅先のおいしいものを求めて	62.4	58.9 (3位)
3位 日常生活から解放されるため	57.1	71.9 (1位)
4位 家族の親睦のため	55.6	54.8 (4位)
5位 保養、休養のため	39.1	43.8 (5位)
6位 未知のものにふれたくて	30.8	30.1 (6位)
7位 美しいものにふれるため	27.1	20.5 (7位)
8位 知識や教養を深めるため	22.6	17.1 (9位)
9位 感動したい	20.3	20.5 (7位)
10位 友達とのつきあいを楽しむため	13.5	7.5 (13位)

男性50代

	2025年	2022年
1位 旅先のおいしいものを求めて	73.2	66.7 (1位)
2位 日常生活から解放されるため	67.6	62.7 (2位)
3位 思い出をつくるため	58.5	46.0 (5位)
4位 家族の親睦のため	46.5	46.8 (4位)
5位 未知のものにふれたくて	41.5	34.1 (6位)
6位 美しいものにふれるため	37.3	31.0 (7位)
7位 保養、休養のため	36.6	49.2 (3位)
8位 感動したい	28.2	27.8 (8位)
9位 知識や教養を深めるため	27.5	23.8 (9位)
10位 思い出の場所を訪れるため	16.9	7.1 (14位)

男性60代

	2025年	2022年
1位 旅先のおいしいものを求めて	64.6	62.7 (2位)
2位 日常生活から解放されるため	49.0	64.4 (1位)
3位 保養、休養のため	46.9	44.1 (5位)
4位 家族の親睦のため	45.8	44.9 (4位)
5位 思い出をつくるため	42.7	51.7 (3位)
6位 美しいものにふれるため	30.2	36.4 (6位)
7位 知識や教養を深めるため	22.9	17.8 (9位)
8位 未知のものにふれたくて	21.9	25.4 (7位)
感動したい	21.9	24.6 (8位)
10位 友達とのつきあいを楽しむため	18.8	16.9 (10位)

男性70代

	2025年	2022年
1位 旅先のおいしいものを求めて	53.7	56.2 (1位)
2位 日常生活から解放されるため	46.3	52.3 (2位)
3位 思い出をつくるため	43.8	30.0 (6位)
4位 保養、休養のため	40.5	38.5 (3位)
5位 家族の親睦のため	35.5	34.6 (5位)
6位 美しいものにふれるため	34.7	35.4 (4位)
7位 未知のものにふれたくて	31.4	30.0 (6位)
8位 友達とのつきあいを楽しむため	24.8	19.2 (10位)
9位 知識や教養を深めるため	23.1	21.5 (9位)
10位 感動したい	20.7	29.2 (8位)

女性20代

	2025年	2022年
1位 旅先のおいしいものを求めて	77.4	65.9 (3位)
2位 思い出をつくるため	75.0	71.6 (1位)
3位 日常生活から解放されるため	65.5	68.2 (2位)
4位 美しいものにふれるため	41.7	35.2 (6位)
5位 友達とのつきあいを楽しむため	35.7	22.7 (10位)
6位 未知のものにふれたくて	32.1	40.9 (4位)
7位 保養、休養のため	31.0	40.9 (4位)
8位 家族の親睦のため	25.0	28.4 (8位)
9位 感動したい	22.6	15.9 (11位)
10位 ぜいたくしたい	19.0	29.5 (7位)

女性30代

	2025年	2022年
1位 思い出をつくるため	80.0	76.3 (2位)
2位 日常生活から解放されるため	72.4	77.3 (1位)
3位 旅先のおいしいものを求めて	71.4	75.3 (3位)
4位 家族の親睦のため	61.0	56.7 (4位)
5位 保養、休養のため	36.2	48.5 (5位)
6位 美しいものにふれるため	33.3	23.7 (7位)
7位 未知のものにふれたくて	27.6	35.1 (6位)
8位 感動したい	26.7	10.3 (12位)
9位 ぜいたくしたい	19.0	22.7 (8位)
10位 思い出の場所を訪れるため	13.3	22.7 (8位)

女性40代

	2025年	2022年
1位 日常生活から解放されるため	75.4	62.1 (3位)
2位 思い出をつくるため	69.0	67.7 (2位)
旅先のおいしいものを求めて	69.0	74.2 (1位)
4位 家族の親睦のため	50.8	56.5 (4位)
5位 保養、休養のため	43.7	46.0 (5位)
6位 未知のものにふれたくて	39.7	37.1 (6位)
7位 美しいものにふれるため	38.9	37.1 (6位)
8位 感動したい	29.4	21.8 (9位)
9位 知識や教養を深めるため	15.9	33.9 (8位)
10位 現地の人や生活にふれたくて	15.1	16.9 (10位)

女性50代

	2025年	2022年
1位 日常生活から解放されるため	73.5	76.5 (2位)
2位 旅先のおいしいものを求めて	72.5	80.9 (1位)
3位 思い出をつくるため	52.0	42.6 (4位)
4位 保養、休養のため	50.0	29.6 (7位)
5位 感動したい	42.2	25.2 (8位)
6位 美しいものにふれるため	41.2	35.7 (5位)
7位 家族の親睦のため	40.2	54.8 (3位)
8位 未知のものにふれたくて	24.5	31.3 (6位)
9位 知識や教養を深めるため	16.7	15.7 (9位)
10位 友達とのつきあいを楽しむため	15.7	8.7 (12位)

女性60代

	2025年	2022年
1位 旅先のおいしいものを求めて	75.0	71.0 (1位)
2位 思い出をつくるため	61.5	70.2 (2位)
3位 日常生活から解放されるため	58.3	50.0 (3位)
4位 家族の親睦のため	45.8	30.6 (8位)
5位 保養、休養のため	40.6	46.8 (5位)
美しいものにふれるため	40.6	49.2 (4位)
7位 感動したい	36.5	23.4 (10位)
8位 友達とのつきあいを楽しむため	25.0	32.3 (7位)
9位 未知のものにふれたくて	22.9	41.1 (6位)
10位 現地の人や生活にふれたくて	17.7	26.6 (9位)

女性70代

	2025年	2022年
1位 旅先のおいしいものを求めて	66.9	67.4 (1位)
2位 日常生活から解放されるため	56.9	57.4 (2位)
3位 美しいものにふれるため	47.5	36.2 (5位)
思い出をつくるため	38.1	38.3 (4位)
保養、休養のため	38.1	30.5 (7位)
感動したい	38.1	53.9 (3位)
7位 家族の親睦のため	37.5	29.1 (8位)
8位 友達とのつきあいを楽しむため	33.8	27.0 (9位)
9位 未知のものにふれたくて	28.1	14.9 (10位)
10位 知識や教養を深めるため	22.5	34.8 (6位)

資料: (公財) 日本交通公社「JTBF旅行意識調査」

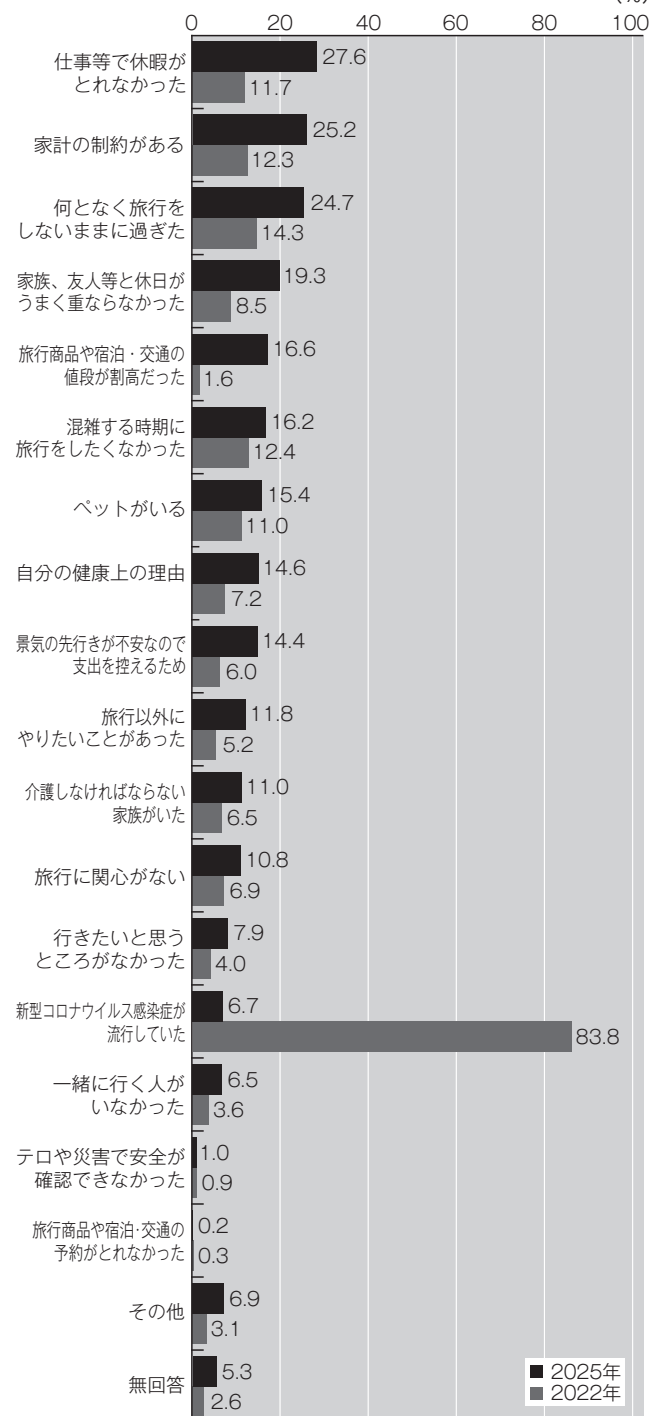
③ 旅行の阻害要因

阻害要因は「休暇がとれない」、「家計の制約」

「2024年1～12月中に国内旅行または海外旅行に行かなかった人」に「行かなかった」理由として当てはまるものを、あらかじめ用意した選択肢からすべて選んでもらった。

その結果、旅行の阻害要因（複数回答）は、「仕事等で休暇がとれなかった」（27.6%）、「家計の制約がある」（25.2%）、「何となく旅行をしないままに過ぎた」（24.7%）が上位の項目となり、2024年まで突出して高かった「新型コロナウイルス感染症

図 I-4-3 旅行の阻害要因（複数回答）



資料：（公財）日本交通公社「JTBF 旅行意識調査」

が流行していた」は6.7%と、全体の14位に位置する値となった。これ以外の阻害要因はほとんどが上昇しているが、特に「仕事等で休暇がとれなかった」、「旅行商品や宿泊・交通の値段が割高だった」、「家計の制約がある」等の選択率が大きく上昇した(図I-4-3)。

また、ライフステージごとの傾向に着目すると、先述の上位の項目のほか、子どもなしでは「ペットがいる」が、子育て中では「家族、友人等と休日がうまく重ならなかった」が挙げられた。未婚や男性子育て中では「仕事等で休暇がとれなかった」がトップとなった。子育て後では「自分の健康上の理由」が上位の項目として挙げられた(表I-4-6)。

(川村竜之介)

表 I-4-6 性・ライフステージ別 旅行の阻害要因 (単位：%)

男女・未婚

2025年			2022年		
1位	仕事等で休暇がとれなかった	36.3	1位	新型コロナウイルス感染症が流行していた	78.1
2位	何となく旅行をしないままに過ぎた	26.5	2位	何となく旅行をしないままに過ぎた	17.9
3位	家計の制約がある	23.0	3位	旅行に関心がない	15.2

男女・子どもなし

2025年			2022年		
1位	ペットがいる	34.6	1位	新型コロナウイルス感染症が流行していた	74.4
2位	何となく旅行をしないままに過ぎた	30.8	2位	ペットがいる	20.5
3位	仕事等で休暇がとれなかった	23.1		家計の制約がある	20.5

男性子育て中

2025年			2022年		
1位	仕事等で休暇がとれなかった	38.0	1位	新型コロナウイルス感染症が流行していた	85.2
2位	家計の制約がある	28.0	2位	仕事等で休暇がとれなかった	18.0
3位	家族、友人等と休日がうまく重ならなかった	25.0	3位	家計の制約がある	15.3

男性子育て後

2025年			2022年		
1位	自分の健康上の理由	26.7	1位	新型コロナウイルス感染症が流行していた	85.0
2位	何となく旅行をしないままに過ぎた	25.0	2位	何となく旅行をしないままに過ぎた	16.7
3位	仕事等で休暇がとれなかった	23.3	3位	自分の健康上の理由	15.0

女性子育て中

2025年			2022年		
1位	家計の制約がある	32.7	1位	新型コロナウイルス感染症が流行していた	86.5
2位	家族、友人等と休日がうまく重ならなかった	23.1	2位	家計の制約がある	16.7
3位	何となく旅行をしないままに過ぎた	22.1	3位	混雑する時期に旅行をしたくなかった	14.0

女性子育て後

2025年			2022年		
1位	何となく旅行をしないままに過ぎた	32.9	1位	新型コロナウイルス感染症が流行していた	85.8
2位	自分の健康上の理由	29.1	2位	混雑する時期に旅行をしたくなかった	20.0
3位	混雑する時期に旅行をしたくなかった	25.3	3位	何となく旅行をしないままに過ぎた	18.7

資料：（公財）日本交通公社「JTBF 旅行意識調査」